

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

## 本製品について

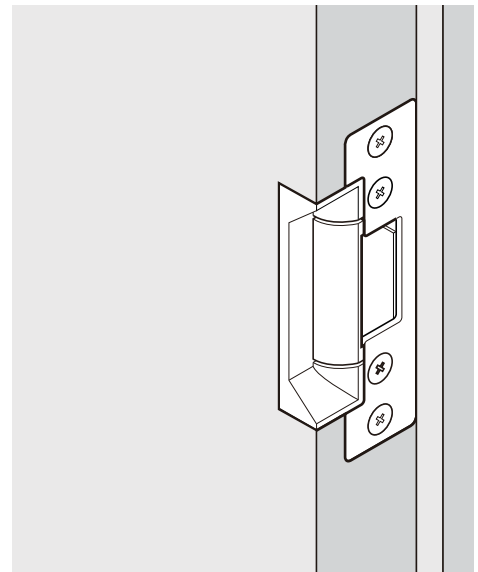
- 扉枠にストライクプレートとして取り付け、自動施錠タイプ錠と組み合わせて使用するストライク錠です。
- 扉側のラッチボルトが出たままの状態、電力の入切によりストライクを開閉し施解錠します。

## 正しく安全に取り付けていただくために

### 図記号の意味



- 注意** 軽傷や、物的損害のおそれがある内容を示します。
- ❗ 電源スイッチは、プラス側に設置してください。
  - ❗ サージ電流対策用に、バリスタが付属しています。使う場合は、できるだけ本製品に近いところに接続してください。



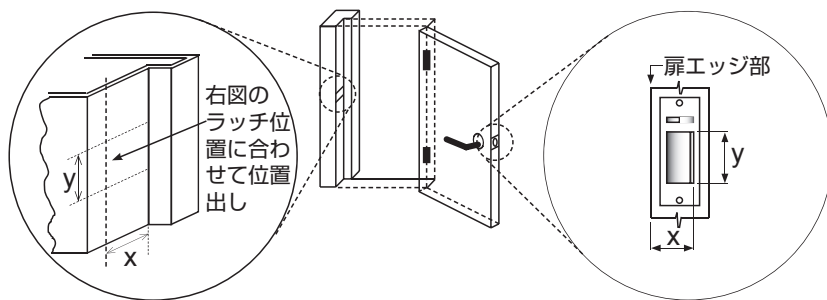
## 仕様

品番	電圧	電流	保持力	使用温度範囲	防塵・耐水等級	出荷時設定
ES101	DC12V / 24V	250mA / 125mA	6669 N (680 kgf)	- 20 ~ +60℃	IP56	通電時解錠

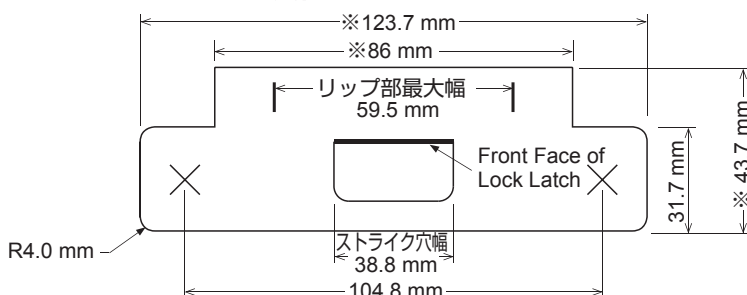
## 施工前の確認

- ・ 施工前に、取付寸法が取り付け場所に適合するか確認してください。  
推奨寸法：扉のラッチストローク 15 mm、扉と扉枠とのすき間 3 mm
- ・ 本製品は「通電時解錠」、「通電時施錠」の両方に対応しています。
- ・ 施解錠信号出力、扉開閉信号出力はありません。

## 施工手順



テンプレート説明図 (この図は原寸大ではありません)



※製品は+0.8 mm / -0 mmの寸法許容差があります

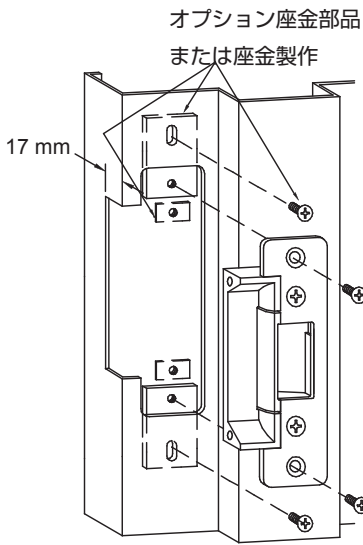
### 1 位置出し

- [1] ラッチボルトの位置から扉枠への取付位置を決める。
- [2] テンプレートの剥離紙をはがし、「ストライク穴幅」内に Y が収まるように扉枠に貼る。
- [3] テンプレートに従い、本体の取付位置を決める。

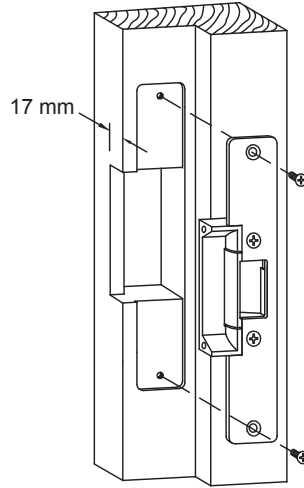
## 2 扉枠の加工

- 【1】 テンプレートおよび下図に従い、扉枠を加工する。
- 【2】 電線穴を加工する。

### 板金枠の場合



### 木製枠の場合



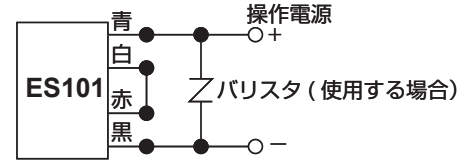
## 3 動作設定 (必要な場合)

詳細は、「動作設定の変更方法」参照

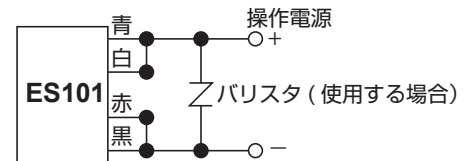
## 4 結線

結線後、電源投入して動作することを確認する。

### DC24Vで使う場合

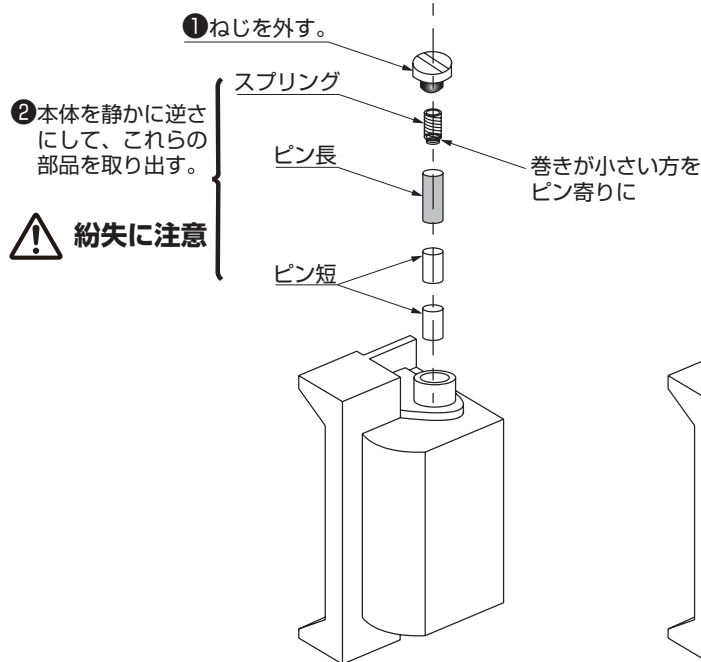


### DC12Vで使う場合

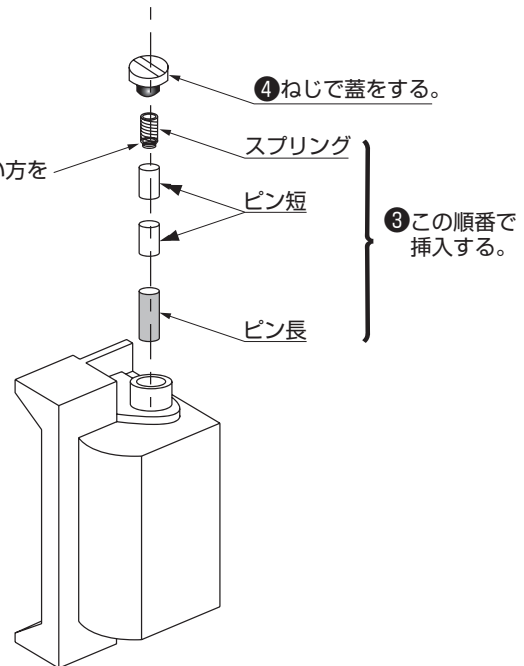


## 動作設定の変更方法

### 通電時解錠 (出荷時の設定)



### 通電時施錠



本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

**SUGATSUNE** スガツネ工業  
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録  
※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)  
<https://www.sugatsune.co.jp/>

2019.02 0825-4